太陽光発電システム用
計測変換器箱　取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
  - ⚠ 気をつけていただく内容です。
  - ⃠ してはいけない内容です。
  - ❗ 実行しなければならない内容です。

■施工上のご注意

⚠危険

- ⃠ 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。
- ❗ 関連法規および内線規程を遵守して、正しい工事を行ってください。
- ❗ 工事・点検時はブレーカを必ず切ってください。感電および短絡による人身事故のおそれがあります。
- ❗ 正しい配線工事をしてください。誤結線があると発火・感電・故障の原因になります。
- ❗ 配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用してください。発熱・火災のおそれがあります。
- ⏚ 接地線は接地端子に確実に接続してください。接地工事に不備があると感電のおそれがあります。
- ❗ 導電部の接続ねじは表1の推奨締付トルクで確実に締付けてください。また、工事終了時に全ての導電部のねじを必ず増締めすると共に、定期的に増締めしてください。ねじがゆるんでいると発熱・火災のおそれがあります。

表1 推奨締付トルク ※2

ねじの呼び	締付トルク N・m
M4	1.2～1.6
M5	2.0～2.5
M6	3.0～4.0
M8 ※1	5.5～7.0

※1 ドライバー以外の工具で締付けるねじは8.0～13.0N・m
※2 トランスデューサ端子(M3.5)は1.13～1.36N・m

⚠注意

- ⚠ 改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。
- ⃠ 水抜孔は塞がないでください。何らかの原因でキャビネット内に水が浸入した場合、漏電や故障の原因になります。
- ⃠ 次のような場所では使用しないでください。
  - ・高温、高湿となる場所　・温度または気圧の急変がある場所
  - ・腐食性ガスのある場所　・可燃性ガスのある場所
  - ・可燃性ガスが漏れるおそれのある場所　・振動、衝撃のある場所
  - ・有機溶剤のかかる場所　・塩分を多く含んだ環境
  - ・ノイズ（電界、磁界）の強い場所　・粉塵やオイルミストが多い場所
  - ・導電性粉塵（カーボン繊維、金属粉）のある場所
- ❗ 設置環境は下記条件でご使用ください。
  - ・周囲温度：-10～40℃
    かつ、24時間の平均値35℃以下。
  - ・標　　高：1000m以下。
  - ・風　圧　力：1000Pa（風速40m/sに相当）以下。
  - ・取付場所：軒下などの雨のかからない屋外壁面
    （適切な防水処理をすること）
  - ・結露は内部機器に影響がない程度とする。
  - ・氷雪によりドアの開閉に影響が出ない場所。
  - ・ブレーカの操作が容易にできる場所。
- ❗ キャビネットの設置は取付面の平面度を確認し、適切な太さのボルトを用いて堅牢に取付けてください。設置に不備があると壁面からの脱落や事故の原因になります。
- ❗ 直射日光の当たる場所は避けて軒下などに設置してください。機器が故障する可能性があります。
- ❗ キャビネットへの通線穴加工時、内部に切粉やゴミがかからないよう養生等の処置をしてください。切粉やゴミがかかると感電・故障の原因になります。
- ❗ 通線穴加工後は、破断面をタッチアップペイントで補正しグロメットを取付けるなど破断面を保護してください。破断面でけがをするまたは破断面から錆が発生する可能性があります。
  〈弊社製推奨品〉BP81-63F：タッチアップペイント
  BP14-28G：グロメット
- ❗ 水の浸入のおそれのある貫通部には、適切な防水処理を行ってください。漏電や故障の原因になります。
- ❗ キャビネット内機器への電線配線経路に配慮（電線を曲げて水が伝わないようにする。電線を伝って水が滴下する位置に注意）してください。結露した水や漏水が電線に伝ってキャビネット内機器へ入ると故障の原因となります。
- ❗ 配線は電圧・容量を確認の上、施工してください。発熱・火災・故障の原因になります。
- ❗ 施工時に取外した端子カバー等は必ず元の位置に戻してください。感電・短絡事故のおそれがあります。
- ❗ 壁面取付時は、取付後、背面に水が浸入しないように、キャビネットと壁面の外周にシーリング材を塗布し防水処理を行ってください。

■使用上のご注意

⚠危険

有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。	定期的に、電気工事会社に点検依頼をしてください。定期点検をしないと事故の原因になります。
雨天時に扉の開閉作業をしないでください。内部に水が浸入し事故につながるおそれがあります。	異常な発熱・臭い・煙などが発生した場合はブレーカをOFFにし、速やかに電気主任技術者または専門業者へ連絡してください。
ドアは必ず施錠し、鍵は関係者以外持ち出せないよう管理してください。感電のおそれがあります。	

⚠注意

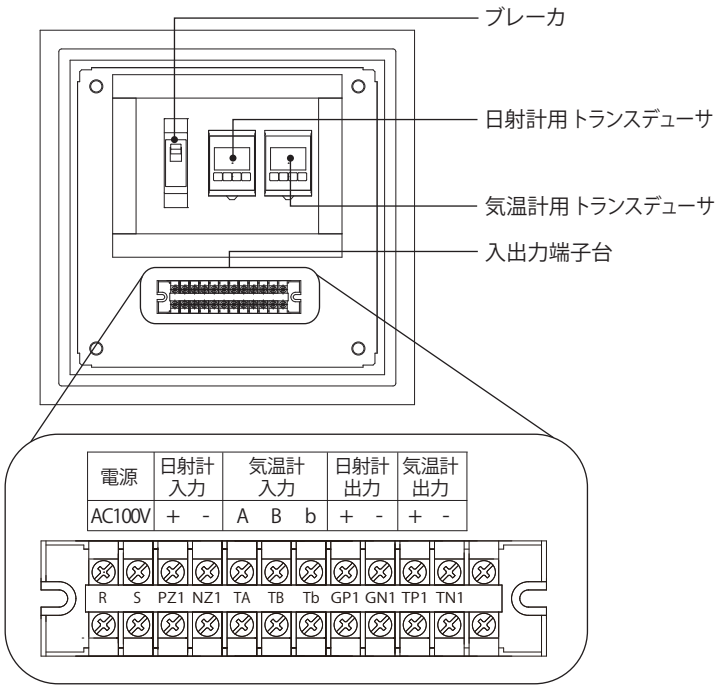
本製品は太陽光発電システム用計測変換器箱です。使用用途以外で使用しないでください。

■各部名称・仕様

表2 仕様

電　源		R S	AC100Vまたは200V（ご指定時） 50/60Hz
日射計用 トランスデューサ	入　力	PZ1＋ NZ1－	入力範囲　0～10mV※1 （0～50mV内で変更可※2）
	出　力	GP1＋ GN1－	出力範囲　4～20mA 負荷抵抗　600Ω以下
気温計用 トランスデューサ	入　力	TA TB Tb	白金測温抵抗体 3線式　Pt100Ω 測定温度範囲-50～50℃※1 （-200～850℃内で変更可※2）
	出　力	TP1＋ TN1－	出力範囲　4～20mA 負荷抵抗　600Ω以下

※1 標準品の初期設定です。
※2 設定変更については同梱されている別紙トランスデューサ取扱説明書をご参照ください。



■保証期間

（1）保証期間

納入品の保証期間は、お客様ご指定の場所に納入後、1年間といたします。

（2）保証内容

保証期間中に納入業者の責により故障を生じた場合は、その機器の故障部分の交換、または、修理を納入者側の責任において行います。ただし、次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

a）需要者側の不適当な取扱いで使用された場合
b）故障の原因が納入品以外の事由による場合
c）納入者以外の改造または修理による場合
d）その他、天災、災害などで納入者の責にあらざる場合

付属品
- 計測変換器箱 取扱説明書（本紙）　1部
- トランスデューサ取扱説明書　1部
- N200番キー　1コ

施工業者名

TEL

施工年月日　　年　　月　　日

※施工終了後、施工業者名欄にご記入ください。

この説明書に用いた図は代表例であり、お手元の商品と一致しない場合があります。
警告表示がかすれたり、破損した場合は、警告ラベルの発注をお願いします。
仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は 2013 年 11 月現在のものです。

B966964

日東工業株式会社

© NITTO KOGYO CORPORATION

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地
お客様相談室／TEL（0561）64-0152
http://www.nito.co.jp